

既存診療データから予測を行う人工知能の研究

1. 研究の対象

2000 年 1 月以降当院で診療、健診を受けた方

2. 研究目的・方法

既存の診療データ、健診データを活用して、診断の精度向上や治療効果を予測する人工知能の開発を行います。

通常の医療や健診において取得される画像検査（レントゲン検査・骨密度検査、CT 検査・MRI 検査等）、血液検査、診療録情報（性別・年齢・既往歴等）、を用いて人工知能で学習を行い、診断用の人工知能モデルを構築します。

研究期間 病院長の許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日

利用又は提供を開始する予定日：2023 年 1 月

3. 研究に用いる情報の種類

1) 画像データ

施行された X 線写真、骨密度検査、CT、MRI、透視画像、シンチグラフィー等より計測されるデータ

2) 患者背景に関する項目

年齢、性別、身長・体重、併存症、既往歴、飲酒・喫煙歴、内服薬一覧

3) 採血データ

採血データ（血算・生化学・止血機能・感染症・血液型）

4) 入退院に関与する項目

病名、手術術式、初診日、入院日、手術日、退院日、退院先

5) 入院～退院までの経過に関する項目

術前現症、手術時間、術中出血量、術中・術後合併症

6) 自記式評価表調査で得られたデータ。

各疾患の患者立脚型アウトカム評価（自己記入式アンケート：JOACMEQ, JOABPEQ, SRS22, SF36）

4. 外部への試料・情報の提供

名前やカルテ番号などの情報を削除した上で、データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

住友病院

大阪大学医学部附属病院

奈良先端科学技術大学院大学

北大阪ほうせんか病院

地域医療機能推進機構大阪病院

大阪労災病院

小樽市立病院

ベルランド総合病院

大阪医療センター

安藤病院

関西労災病院

兵庫県立西宮病院

協和会病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科整形外科講座 藤森孝人

当院の連絡先

関西労災病院 整形外科 安藤 渉

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL：06-6416-1221（代表）

FAX：06-6419-1870（代表）